

Link

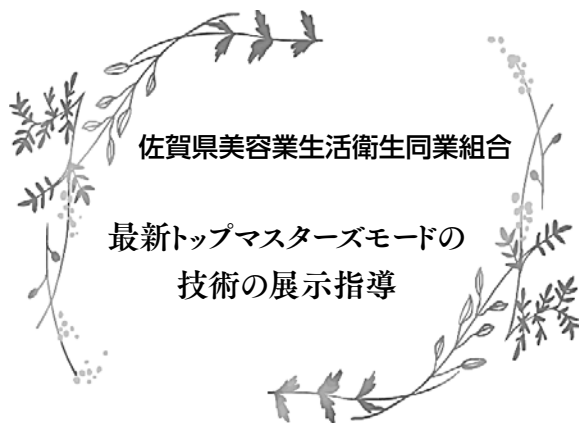
令和5年度
第4号



Contents 目次

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| ●組合トピックス(理容組合・美容組合) | ●IXパーティー / 事務局代表者会 講習会 9 |
| ●特集 佐賀県の労働事情 1 | ●景況NEWS 令和5年9月 10 |
| ●第75回中小企業団体全国大会開催 4 | ●佐賀県中央会の活動動向 13 |
| ●佐賀県中小企業青年中央会Press R05-04 ... 6 | ●【連載】組合Q&A(10) / TG学園 14 |
| ●【連載】SAGALしてみらんね 寄ってみらんね(もの補助企業) .. 7 | ●行事予定/編集後記 15 |
| ●食産協 会員交流会 / 石油組合 災害時対応訓練 .. 8 | ●火災共済(さが共済) |

NO.260



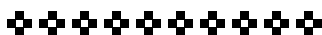
佐賀県美容業生活衛生同業組合

最新トップマスターズモードの 技術の展示指導

令和5年10月16日(月)、佐賀市のグランデはぐれにて、佐賀県美容業(生衛)が「最新トップマスターズモードの技術の展示指導」をテーマに、愛知県からNORI美容室オーナー水谷吉伸先生をお迎えし、講習会を開催しました。組合員の更なる技術向上と、最新のヘアデザインやカット技術を学ぶ場として多くの美容師の先生方が参加されました。

今回の講習会では、テーマごとに3名のモデルにカットやヘアメイクを行い、実際に施術しながら施術のポイントについて解説されていました。施術の様子は、手元を動画撮影しスクリーンに映しながら行うことで、美容師の目線からわかりやすく見られるよう工夫されていました。今回

は当会の職員もメンズカットモデルとしてカットしていただき、仕上がりは参加された美容師の先生方から大変好評でした。講習会の最後には今村理事長より「美容室が休みの日に、このような研修会に参加される勉強熱心な先生方の頑張りを、お客様に伝えていくことが大事であり、その努力が再来店に繋がっていく。組合は今後もそのお手伝いができるよう講習会を続けていきたい。」とご挨拶がありました。なおこの事業は当会の中小企業連携組織等支援事業を活用し開催されました。



佐賀県理容生活衛生同業組合

さが理容フェスタ ～1日を楽し過ごすには 理容サロンへ行こう～

10月15日(日)～16日(月)、佐賀駅前交流広場にて佐賀県理容(生衛)が全国理容生活衛生同業組合連合会と共催し「さが理容フェスタ～1日を楽し過ごすには理容サロンへ行こう」イベントを開催されました。

このイベントは理容室についてもっと身近に感じてもらうために、全国各地で開催しています。今回は佐賀駅前のスペースで晴天の中での開催となりました。誰でも気軽に参加できるイベントで、ヘアショーをはじめ、ウィッグカット体験、セルフ脱毛体験、スマートミラー体験など理容室ならではの企画がたくさんあり、理容室は男性がいくものといったイメージを変えるイベントでした。スマートミ

ラーは大きな鏡がスマートフォンのようにタッチパネル式になっており、鏡の前に座った人を撮影し、その写真にいろんな髪型を投影できるといったもので、髪型やカラーの提案を試着感覚で気軽に試せるといったものになっています。これから導入される店舗も増えてきそうです。



特集

佐賀県の労働事情

中央会では、中小企業における労働事情を的確に把握し適正な労働対策を樹立することを目的として、毎年7月1日を調査時点として全国一斉に「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

本年度も会員組合等のご協力を得て調査を実施し、その集計結果を下記のとおり取りまとめましたので、その一部を掲載します

なお、詳細につきましては、本会HP (https://www.aile.or.jp/research/_1761.html) をご覧ください。

(注1:各表の数値は端数処理の関係で、合計が100%にならない場合があります。)

(注2:各表の数値で表示の都合上、0.0%となっている箇所は小数第3位に数値が入っていること、空欄の箇所はデータなしということを表します。)

[回答状況]

	調査対象事業所	有効回答事業所	回答率
全業種	610	384	63.0%
製造業	319	185	58.0%
非製造業	291	199	68.4%

[規模別回答状況]

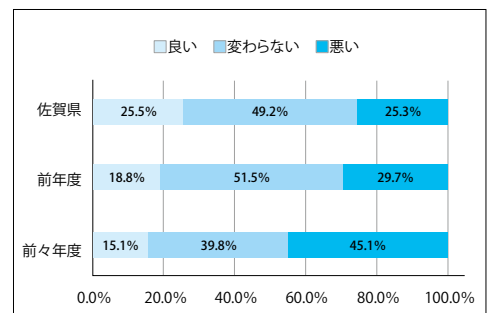
(上段：事業所数)

規模	1～9人	10～29人	30～99人	100～300人	合計
全 国	6,089	6,329	4,447	1,274	18,139
	33.6%	34.9%	24.5%	7.0%	100.0%
佐賀県 計	178	121	60	25	384
	46.4%	31.5%	15.6%	6.5%	100.0%
製造業	83	60	29	13	185
	44.9%	32.4%	15.7%	7.0%	100.0%
非製造業	95	61	31	12	199
	47.7%	30.7%	15.6%	6.0%	100.0%

1. 経営について

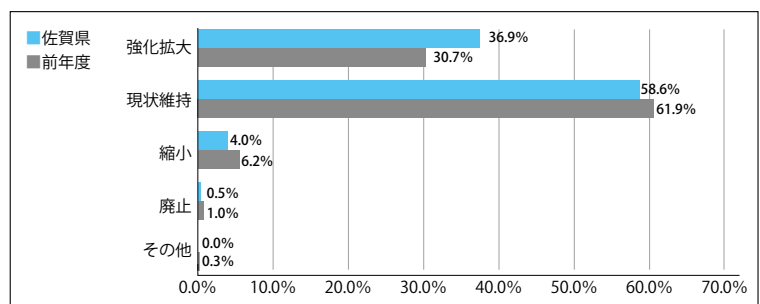
▶ 1年前と比べた経営状況

「良い」は前年度の18.8%より6.7ポイント上昇して25.5%、「悪い」は25.3%で前年度の29.7%より4.4ポイント改善した。



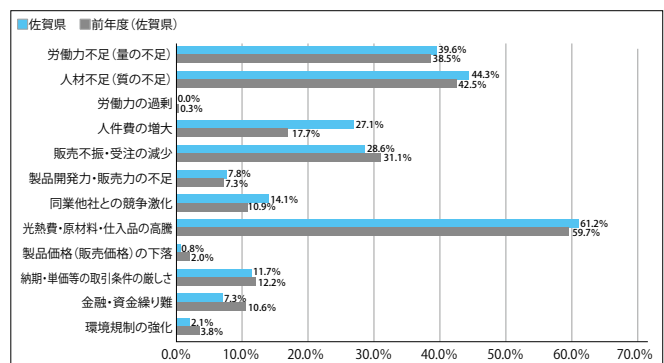
▶ 主要事業の今後の方針

「現状維持」が58.6%、「強化拡大」は36.9%、「縮小」は4.0%となっており、「強化拡大」は、前年度よりも6.2ポイント高くなっている。



▶ 経営上の障害

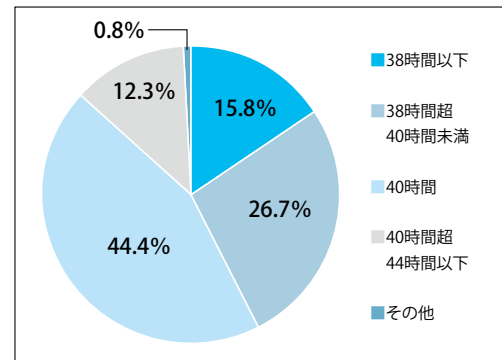
「光熱費・原材料・仕入品の高騰」で61.2%、次いで「人材不足(質の不足)」44.3%、「労働力不足(量の不足)」39.6%、「販売不振・受注の減少」28.6%と続いている。そのほか前年度と比較して差異が大きいのは「人件費の増大」27.1%で、前年度(17.7%)より9.4ポイント高くなっている。



2. 従業員の労働時間について

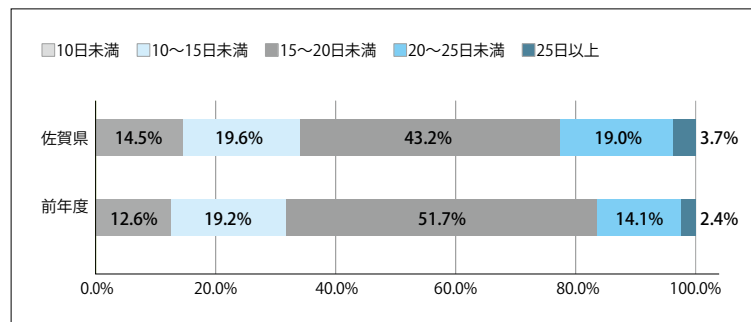
▶ 週所定労働時間

「40時間」が44.4%、次いで「38時間超40時間未満」26.7%、「38時間以下」15.8%となっており、法定労働時間の「40時間」以下は86.9%で、「全国」と比べて1.7ポイント低くなった。



3. 従業員の有給休暇について

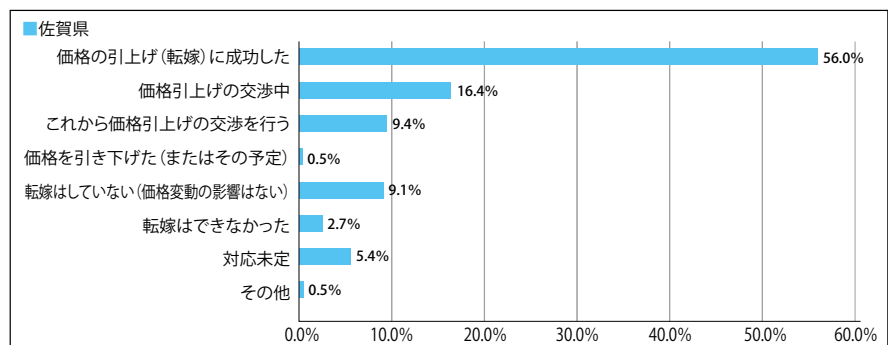
平均付与日数は、「15～20日未満」43.2%、次いで「10～15日未満」が19.6%、「20～25日未満」が19.0%と続いており、平均付与日数は15.32日で前年度より0.21日増加した。



4. 原材料費、人件費アップ等に対する販売価格への転嫁状況

▶ 転嫁状況

「価格の引上げ（転嫁）に成功した」が56.0%、「価格引上げの交渉中」が16.4%であった。



5. 新規学卒者の採用について

▶ 令和5年3月 新規学卒者の採用計画の有無

「採用計画なし」が77.3%で最も高く、次いで「採用計画あり、採用あり」が13.8%、「採用計画あり、採用なし」が8.9%となった。

「全国」でも「採用計画なし」が72.7%で最も高かったが、「佐賀県」より4.6ポイント低く、次いで「採用計画あり、採用あり」は15.4%で、「佐賀県」より1.6ポイント高くなった。

	採用計画あり 採用あり	採用計画あり 採用なし	採用計画なし
全 国	15.4%	11.9%	72.7%
佐賀県	13.8%	8.9%	77.3%

▶令和5年3月 新規学卒者の採用充足状況

「全国」の回答をみると、「高校卒」では「技術系」51.3%、「事務系」72.7%、「専門学校卒」では「技術系」72.0%、「事務系」83.8%、「短大（含高専）」では「技術系」57.2%、「事務系」が74.1%、「大学卒」では「技術系」68.1%、「事務系」が77.7%であった。全体では、「技術系」の充足率が58.4%、「事務系」が76.4%であり、「技術系」に比べて「事務系」の充足率が高くなっている。

一方、「佐賀県」では、「高校卒」の「技術系」では50.3%、「事務系」では83.3%、「専門学校卒」の「技術系」では69.2%、「事務系」では100.0%、「短大（含高専）」では「技術系」66.7%、「事務系」75.0%、「大学卒」では「技術系」61.9%、「事務系」が80.0%であった。全体では、「技術系」の充足率が54.4%、「事務系」が83.7%であり、「全国」同様「事務系」の充足率が高くなっているが、「合計」の充足率は「全国」と比べて「技術系」では4.0ポイント低く、「事務系」で7.3ポイント高い結果となった。

①新規学卒者の採用充足状況（全国）

	技術系					事務系				
	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数
高校卒	1,636	4,273	2,192	51.3	1.34	424	860	625	72.7	1.47
専門学校卒	545	966	696	72.0	1.28	155	234	196	83.8	1.26
短大（含高専）	205	313	179	57.2	0.87	100	143	106	74.1	1.06
大学卒	806	1,824	1,243	68.1	1.54	571	1,336	1,038	77.7	1.82
合計	3,192	7,376	4,310	58.4	1.35	1,250	2,573	1,965	76.4	1.57

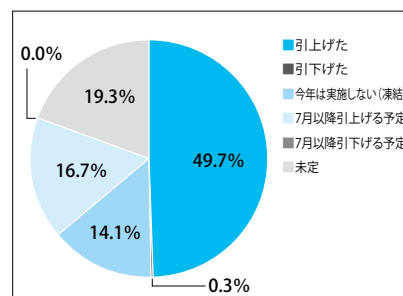
②新規学卒者の採用充足状況（佐賀県）

	技術系					事務系				
	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数
高校卒	43	143	72	50.3	1.67	10	18	15	83.3	1.50
専門学校卒	14	26	18	69.2	1.29	5	6	6	100.0	1.20
短大（含高専）	2	3	2	66.7	1.00	3	4	3	75.0	1.00
大学卒	12	21	13	61.9	1.08	7	15	12	80.0	1.71
合計	71	193	105	54.4	1.48	25	43	36	83.7	1.44

6. 賃金改定について

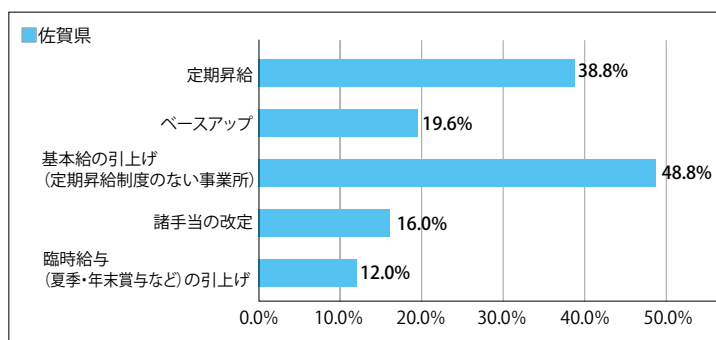
▶賃金改定実施状況

賃金を「上げた」49.7%と「7月以降引上げる予定」16.7%を合わせて66.4%で、「今年は実施しない（凍結）」と回答したのは14.1%だった。



▶賃金改定の内容

「上げた」、「7月以降引上げる予定」と回答した事業所に対して「賃金改定の内容」についてたずねたところ、「佐賀県」では「基本給の引上げ（定期昇給制度のない事業所）」の割合が最も高く48.8%、次いで「定期昇給」38.8%、「ベースアップ」19.6%、「諸手当の改定」16.0%、「臨時給与（夏季・年末賞与など）の引上げ」12.0%となっている。



お忙しい中、本調査にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

本調査は毎年実施しております。来年度の調査も引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

※掲載を予定していた「経営上の強み」、「月平均残業時間」、「有給休暇の平均取得日数」の3項目は、集計委託会社の集計ミスにより、R5、11/6現在は、点検・修正作業中です。正式な集計結果については、11月下旬頃に本会HPへの掲載を予定しています。



第75回中小企業団体全国大会盛会に開催

～13項目の中小企業対策・景気対策決議を採択～



去る10月11日（水）、宮城県仙台市「仙台国際センター展示棟」を会場に『つながる ひろげる 連携の架け橋 ― 困難にチャレンジ！ 未来の創造・地球との共生 ― 仲間と共に希望をつなぐ 成長・躍動 新たな一歩 ―』を大会キャッチフレーズに掲げた第75回中小企業団体全国大会が開催されました。

大会には全国から中小企業団体の代表者等約2,000名（うち、本県からの参加者は23名）が参加しました。

開会宣言、国歌・団体歌斉唱の後、森洋 全国中央会会長の開会の挨拶、佐藤勘三郎 宮城県中小企業団体中央会会長による開催地挨拶が行われ、続いて、開催地自治体から伊藤哲也 宮城県副知事、杉田剛 仙台市経済局次長より歓迎のご挨拶をいただきました。次いで、ご来賓である宮崎政久 厚生労働副大臣、関根正裕 商工中金代表取締役社長よりご祝辞を賜り、西村康稔 経済産業大臣、宮下一郎 農林水産大臣のお二方よりビデオメッセージが披露されました。その後、佐藤勘三郎 宮城県中央会会長が議長に、稲山幹夫 福井県中央会会長、尾池一仁 北海道中央会会長がそれぞれ副議長に選任され、議事に移りました。

議事では、「Ⅰ. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充」として4項目、「Ⅱ. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」として2項目、「Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」として7項目、合計13項目の中小企業施策への意見が上程、決議されました。

その後、小谷野和博 埼玉県中小企業団体中央会会長より意見発表がなされ、さらに、本大会の意義を内外に表明するため、朝比奈徹 宮城県中小企業団体青年部連絡協議会会長より「大会宣言」が高らかに宣せられ、万雷の拍手をもって採択されました。

すべての提出議案採択の後、中小企業組合制度の発展に貢献した優良組合44組合・組合功労者74名・中央会優秀事務局専従者26名に対する表彰式が開催され、会場万雷の拍手をもってその功績が讃えられました。

また、大会の最後に、次回第76回中小企業団体全国大会を来年10月24日（木）に、福井県にて開催することが決定され、大会旗が森 全国中央会会長から稲山幹夫 福井県中央会会長へ継承されました。その後、稲山 福井県中央会会長が次期開催地会長として挨拶を行い、本大会は盛会裏に終了いたしました。

お忙しいなか、中小企業団体全国大会にご出席いただいた本県関係の皆様にご厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

～ 大会決議項目 ～

Ⅰ. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充

1. 危機的状況の克服、経済再生に向けた支援の強化
2. 中小企業・小規模事業者の成長促進、持続的発展に向けた支援強化
3. 中小企業団体中央会の指導体制・支援予算の抜本的拡充、中小企業組合制度の拡充・運用改善
4. 強靱かつ活力ある地域経済社会の実現

Ⅱ. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

1. 中小企業に配慮した働き方改革と社会保険制度の構築
2. 中小企業の人材育成・確保・定着対策

Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
5. 卸売・小売業・まちづくりの推進に対する支援の拡充
6. サービス業支援の強化・拡充
7. 官公需対策の強力な推進

※各決議内容の詳細につきましては、

全国中央会ホームページ（<https://www.chuokai.or.jp/index.php/4723/>）にも掲載されています。

全国大会表彰・本県関係の被表彰者

被表彰者の皆様、おめでとうございます

■ 優良組合 ■



天山地区環境整備事業協同組合
理事長 廣川 陽三 氏

■ 組合功労者 ■

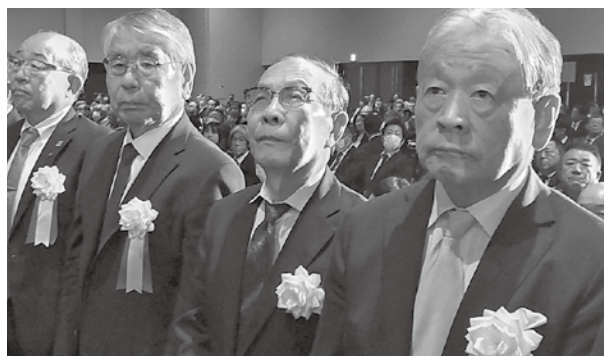


佐賀県中央経営コンサルタント協同組合
理事長 伊藤 健一 氏

@ 大会参加スナップ写真



▲天山地区環境整備事業協同組合の山本康徳専務理事が優良組合の総代として表彰状を授与されました。



▲表彰の様子（佐賀県中央経営コンサルタント協同組合 伊藤理事長/ 右から2人目）



▲全国大会会場前にて記念撮影！



▲中尊寺金色堂にて記念撮影！

第75回全国大会の研修ツアーでは宮城県、岩手県、山形県を巡り、東北の「今」について見聞を深める事ができました。来年は福井県で全国大会が開催されます。是非、多くの会員の皆様にご参加をお願いいたします。

2023.10.11～13
全国大会参加者の皆さま
お疲れさまでした！



つどうばい！
組合の若い力が集U B A い！

佐賀県中小企業青年中央会

R5
04
PRESS

第6回さが維新まつり

日時 10/22 日 11:00～
場所 佐賀市「佐賀城」付近

第6回さが維新まつりが佐賀市内で開催されました。イベントの1つとして地元ゆかりの偉人に仮装して進行する「さが維新行列」があり、毎年友好5団体として協力をしております。今年は2024年に没後150年を迎える江藤新平がテーマとなっており、当日はスペシャルゲストとしてNHKの大河ドラマ「西郷どん」で江藤新平を演じた迫田孝也さんも江藤新平に扮して行列に参加され、多くの人で賑わっていました。青年中央会からは小林会長、坂井監事に「義祭同盟なかま」として行列に参加していただきました。

右:小林会長
左:坂井監事
義祭同盟なかま役として



佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 36組合 505名)

1. 佐賀青果食品(協) 青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協) 青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐藤会
6. 佐賀県印刷人若楠会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協)唐津綜合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協) 若登会
11. 佐賀県造園(協) 青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協) 青年部
13. 佐賀工場団地(協) 青年部
14. 佐賀県電気工事業(工) 青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協) 青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協) 青年部 青運会
17. (協)鳥栖商工センター若桜会
18. 佐賀県醸造研究会
19. 佐賀県左官組合青年部
20. 佐賀県中古自動車販売(商工) 青年部会
21. 佐賀県旅館ホテル(生衛) 青年部
22. 佐賀長崎農業機械商業(協) 青年部
23. 諸富家具振興(協) 青年部
24. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
25. 佐賀県テント・シート(工) 青年部
26. 佐賀県瓦事業(協) 青年部
27. 佐賀県量(工) 青年部
28. (協)佐賀逸品会 青年部
29. 佐賀県板硝子商(協) 青年部
30. 佐賀東部管工事(協) 青年部
31. 佐賀県環境整備事業(協) 青年部
32. 小城羊羹(協) 青年部会
33. 唐人町(商振) 青年部
34. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
35. 有田焼卸団地青年部会
36. 九州珍味食品(協) 青年部

後継者育成等支援事業

◆ 本会で実施している補助事業の活用状況をお知らせいたします。 ◆

本補助金は来年度も実施する予定です。

青年部で視察研修を予定されている会員様はぜひ補助金への応募をご検討ください。

組合名

佐賀県貨物自動車事業(協) 青年部 青運会

研修先

(株)エース石狩第7物流センター(北海道) 他

内容

先進の倉庫管理システムを導入している企業を視察し、2024年問題対策に繋がるヒントを得る。



組合名

佐賀県テント・シート工業組合青年部

研修先

有限会社大蔵プロセス(広島県) 他

内容

最新設備が導入されている企業を訪問し、特殊案件への対応や高付加価値化について研修。



佐賀UBA 第5回役員会

日時 9/21 土 18:30～
場所 佐賀市「中央会会議室」

異業種マッチング会の開催等について協議を行いました。



今後の予定

◎異業種マッチング会

日時:令和5年11月14日(火)

場所:佐賀市

◎青年部講習会

日時:令和6年1月(予定)

内容:DX・ChatGPTの活用(予定)

場所:佐賀市

ごあんない



● 各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽に寄せていただく是非ご活用ください。



佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。

SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業④～

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

鹿島印刷株式会社(佐賀県印刷工業組合 組合員)

プロセス改善による納期短縮とブランド・コンサルティング事業への転換

大正10年に創業し、佐賀をはじめとした九州全域に加え、東京にも拠点を設けて営業を展開しています。パソコン・スマートフォンなどの台頭によって市場縮小が顕著となる中、現在最も注力しているのは本事業で取り組む**パッケージ印刷**です。

パッケージは、まさに「商品そのもの」。消費者にインパクトを与えるには、時に複雑で機能性の高いパッケージが必要です。当社には、高級感と上質感を表現する印刷技術が蓄積され、「パッケージで商品価値を高められる印刷会社」という評価を得て顧客の支持を集めています。

本事業への取り組みの経緯



既存・新規を問わず、お客様から「パッケージを小ロットで製作してほしい」「〇〇日のできるなら依頼したい」という声が常日頃からありましたが、現状の設備および人員体制では対応できず、特に納期面で失注するケースが頻発していました。そこで、手作業により、重大なボトルネック工程になっていた落丁工程（紙からパッケージの型を抜いた後に、不要な用紙部分をむしり落とす作業）に、(株)レザック高速落丁機マスタープランカーB L-K 103を導入し、自動化体制を構築しました。

取り組み成果・波及効果



高速落丁機の導入により、手作業だった落丁工程の大半が機械化されました。顧客ニーズであった短納期は、納品までのリードタイムを平均7日から5日に短縮できるようになりました。**複雑な形状の商品パッケージや、多品種・小ロット対応による差別化ができる体制も整いました。**機械化により、**折れ・曲がり等の不良がなく、作業スピードがアップ。作業人員が3名から1名に削減でき、他の工程に増員できたことで生産性も向上。**その結果デザイン部門の増員も叶い、顧客の売上アップに貢献する**ブランド・コンサルティングサービスの充実**が実現しました。

補助金を活用してみても・・・



ものづくり補助金を活用して設備導入したことで、手作業を大幅に削減することができました。導入前は、1日中むしり作業に従事していると、くたくたに疲れていましたが、導入後は、ピンを用いて多面付を一度にはずせるようになりました。**熟練に依存することなく、誰でも同じ作業が可能になり省力化や多能工化も図れました。**現場からは、**肉体的な負担が軽減でき喜んでもらっています。**

鹿島印刷株式会社

住 所：佐賀県鹿島市古枝甲249-3
連絡先：TEL0954-62-4131/FAX0954-62-7184
パッケージのご提案や製作もできる会社です。
お気軽にご相談ください。



鹿島印刷HP



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP

佐賀県食品産業協議会 川原食品㈱にて「会員交流会」を開催

10月17日(火)、佐賀県食品産業協議会は新型コロナウイルスの影響で開催を見送っていた「会員交流会」を4年ぶりに開催しました。今回は佐賀県漬物工業(協)組合員の川原食品㈱にご協力いただき、会員9名が参加しました。

はじめに川原社長より柚子こしょうづくりを始めた経緯や工場移転についてお話しいただき、その後は工場内を見学しました。2020年にHACCPに対応した食品安全規格「JFS-B」を取得された工場内は衛生管理が徹底されており、参加者の方も大変驚かれていました。その後併設店舗「MIFUKUAN」に場所を移し、柚子こしょう入りシフォンケーキとノンアルコールの柚子スパークリングを頂きながら、質疑応答や意見交換をしました。15年前に新設した工場はデザインだけでなく、災害にも強い造りにしていること、移転後は「YUZU FES」の開催などBtoBだけでなく、BtoCにも力を入れていることなど川原食品㈱の取り組みもご紹介いただきました。参加者の皆さんからも「会社の前を通ったことはあったが、こんな素敵な店舗があったなんて知らなかった。」「とても勉強になったので、また工場見学してほしい。」など嬉しいお声を頂きました。



川原社長のお話を熱心に聞く参加者の皆さん



意見交換では参加者同士の会話が弾み、和やかな雰囲気♪



柚子こしょうの風味を楽しめるシフォンケーキと爽やかな柚子スパークリング

佐賀県食品産業協議会は県内の食品製造業の団体や企業を会員とする団体です。ご興味のある方はぜひ事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

(事務局：0952-23-4598)

＜川原食品株式会社＞

住 所：佐賀市川副町南里710-1

T E L：0952-45-1234

営業時間：8:30～17:30

定 休 日：土・日曜・祝日



佐賀県石油商業組合、大規模災害に備え訓練実施

佐賀県石油商業組合は10月17日、大規模災害を想定した災害時対応訓練を嬉野市塩田町の鐘ヶ江石油塩田和泉式部SSで実施し、開催地区の組合員事業所や市役所・消防署職員等約20名が参加されました。

実地訓練では、震度6強の地震が発生したことを想定し、同店のスタッフが二次災害を防止する初動体制や、非常用の発電機を使って停電から復旧し緊急車両等への給油を再開する手順などを確認され、具体的には、次のような訓練が行われました。

- ・地震発生後、スタッフが安全確認や設備の異常確認を行う
- ・非常用発電機を稼働させ、停電から復旧する
- ・緊急車両を優先的に誘導し、給油を行う

実地訓練終了後、座学で訓練内容の振り返りを行い、特に注意すべき点などを共有されました。

同組合では、平成28年度から毎年、県内の各地域を1カ所ずつ抽出して訓練を実施しています。今回で8回目を迎え、今後も毎年継続していく予定とされています。



ビジネスにAIを！ChatGPT使い倒し塾（初級編）

協同組合佐賀県鉄構工業会の会員でもあり、佐賀県中小企業青年中央会の幹事でもある上原泰三氏が代表を務める任意団体「IX-Party（ナインパーティ）」によりAI活用の勉強会が開催されました。

IX-Partyは伊万里の有志12名で構成されており、ChatGPTなどのAIを事業に取り入れるために定期的に勉強会を開催されています。

去る9月29日に小規模事業者連携促進事業を活用して4回目の勉強会を開催していただきました。

「ChatGPTプラグイン機能を使い倒そう」、「ChatGPTをビジネスで活かすマジカルプロンプト」の2部構成で、1部ではChatGPTに第6次伊万里市総合計画の資料の要約をさせたり、フローチャート図を作成させたりといった業務効率化を体験。2部では、「プロンプト」と呼ばれるChatGPTにこちらの意図を適切に伝えるための指示の出し方についての勉強が行われていました。



ChatGPTの導入と活用法に関するセミナーを開催しました！

10月24日、佐賀市の佐嘉神社記念館で、「DX社会との共生～ChatGPTの導入と活用法～」のセミナーを事務局代表者会と中央会で共催しました。講師には中小企業診断士の黒木美由紀氏を招聘し、ChatGPTの使い方やリスクマネジメントについて分かりやすくご説明いただきました。さらに、Googleが提供するBardの活用法や音声テキスト化するアプリ、画像生成AIなどの最新テクノロジーについても紹介され、参加者は熱心に聞き、日常業務の効率化・省力化のヒントを得たようでした。また、参加者からは多くの質問が出され、講師がツールを使って実演しながら紹介したことで、貴重な学びと交流の場となりました。次回のセミナーも是非お楽しみに！



※本内容はChatGPTを活用して作成。

景況NEWS

令和5年9月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和5年9月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
からもご覧いただけます。

9月の傾向

(調査票取りまとめ：令和5年10月24日 情報連絡員総数36名：9月回答数36名：回答率100%)

今期(9月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、8月は▲6.3だったが、9月は0.0となり、マイナス値から脱却した。「収益状況」は、9月は▲11.1、8月は▲21.9と、改善したもののマイナス値が続いた。「業界の景況」については、▲8.3で、マイナス値ながらも8月より16.7ポイント改善した。

一方、<前年同月比>DI(全業種)を見ると、「売上高」は、25.0で17ヶ月連続でプラス値となった。「収益状況」は、9月は▲5.5で、8月の▲12.5より、7.0ポイント改善した。「業界の景況」については、▲16.7で7月から3ヶ月連続でマイナス基調が続いている。

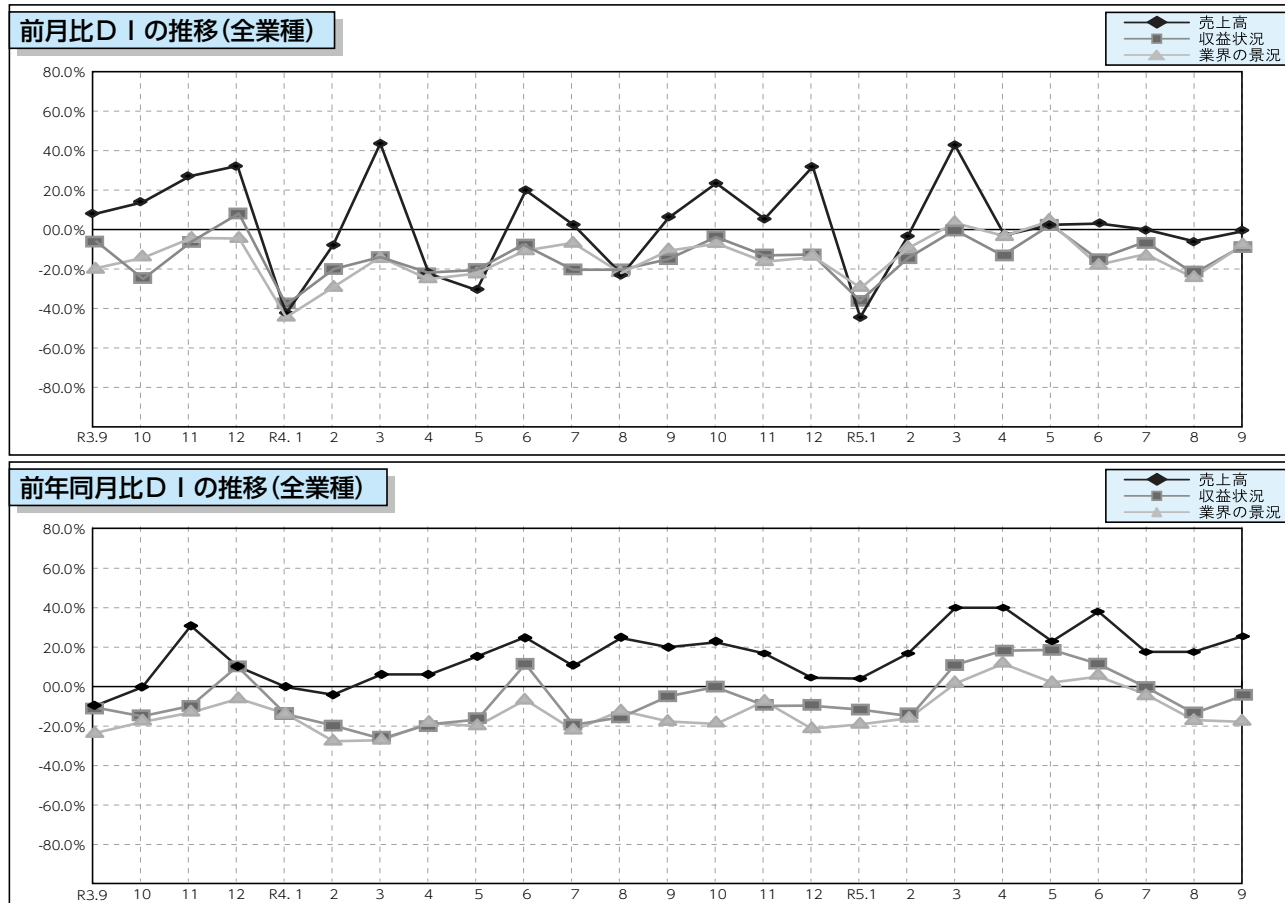
●DI[景気動向指数]値(全業種)

9月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	😊	47.2%	30.6%	22.2%	25.0%	😊
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	12.0%	76.0%	12.0%	0.0%	😊	24.0%	64.0%	12.0%	-12.0%	😞
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	11.1%	83.3%	5.6%	5.5%	😊	44.4%	47.3%	8.3%	36.1%	😊
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	😊	11.1%	80.6%	8.3%	2.8%	😊
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	8.3%	72.3%	19.4%	-11.1%	😞	13.9%	66.7%	19.4%	-5.5%	😊
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	91.7%	8.3%	-8.3%	😊	8.3%	80.6%	11.1%	-2.8%	😊
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	0.0%	93.3%	6.7%	-6.7%	😊	20.0%	73.3%	6.7%	13.3%	😊
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	0.0%	91.7%	8.3%	-8.3%	😊	5.6%	83.3%	11.1%	-5.5%	😊
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	5.6%	80.5%	13.9%	-8.3%	😊	13.9%	55.5%	30.6%	-16.7%	😞

😊=良い (DI>30%)、😊=やや良い (30%≥DI>10%)、😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、😞=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業 界 通 信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

厳しい暑さが続き、菓子の需要は全体的には減少傾向になったが、販売地域によっては人の動きも良くなっており、土産菓子やイベント関連菓子、お彼岸等の行事菓子も安定していた。しかしながら市場の変化や人の流れ、販売ルート、販売場所など事業者には景況のばらつきが出ている。原材料関係では、依然として原材料価格の高騰、高止まり推移の中、光熱費関係や製造コストは増している。

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県酒類の国内出荷数量は前年対比で清酒107%、本格焼酎93%となりました。国内については8月の数量からすると減少していますが前年対比は増え順調に回復傾向です。9月、10月と県内外ともにイベントも多く開催されていますので酒類業の全体の底上げに期待しています。

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

9月は秋の連休などが有りだいが商品の動きが活発になっていると思う。とくに土日祝はほぼほぼコロナ前に近づいているようだ。台風も例年より少なかったことが良かった。

■佐賀県製粉製麺協同組合 理事長 井上義博 氏

小麦の価格が11.1%下がるが、小麦粉はどれくらいになるのか不明。

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 中山明則 氏

1年を通して9月は売り上げが低迷する月だが本年度は特に気温が高い日が多く、茶の売り上げが低迷している。全国品評会において嬉野が玉緑茶、釜炒り茶の2部門で最高の農林大臣賞また産地賞を受賞したことをきっかけにPRなどに力を入れ、販売向上を目指していくつもりだ。

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

9月の景況感も、8月と同様に低調な推移となっている。一般消費自体が過去にないくらい冷え込みとなっている。コロナ禍の巣籠もり重要な反動と消費物価の上昇によるものと考えられる。経済全体を俯瞰してみると悪い状況は感じられないのだが、観光やレジャーへの消費が強くなっているのだろうか。資材関連は相変わらず高止まりの状況である。為替の円安傾向で調達資材の値上げも心配である。秋需要に向けての期待があったが、ここは辛抱どころという感じが業界全体に流れているようである。一方、建設に関連するプロジェクトに関しては、建設コスト増の影響が家具等に皺寄せが来ているように感じられる。物流が回復した現状では、円安傾向といえども中国や東南アジアの製品は、まだまだ国産よりも価格競争力があるため、国産インテリアが見直されてもまだまだ厳しい状況下である。10月、11月の動向を注視していかなければならない。

■佐賀県印刷工業組合 理事長 真崎俊夫 氏

10月からのインボイス導入に伴い、伝票類の新規印刷の需要が発生した。しかし、反面ではシステム化により伝票が電子化され紙離れも多くなった。

商業印刷では紙の値上げにより、数量が減り、サイズが小さくなり、紙が薄くなる等、印刷価格に大きく影響を与えている。デジタル化も進み、年末年始の商戦にもLineやSNSに販促がシフトしていきそうだ。

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

9月の陶土共同販売高は、対前年同月比89.0%、対前月比110.3%で推移。前月と比べて稼働日数の増加と酷暑のピークから若干暑さが和らいだ事で増加したのではと思うが、生産現場の人手不足からくる動きの鈍さは相変わらずのように感じる。前年上半期比での荷動きを見ると約12.7%減少していて、

価格上昇による収益率改善分をほとんど享受できておらず、なかなか厳しい状況が続いている。

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

○当団地は、金属加工、機械部品製造、印刷業の企業が主であるが、売上面は、前月比は「不変」傾向が強かったが「増加」傾向と拮抗していた。前年同月比は各企業にバラツキがあったが「増加」の割合が高かった。受注単価等の販売価格は、前年同月比では、全体的に「不変」と「増加」傾向がほぼ同じとなった。
○当団地の共同受電（19社中、17社が利用）電力使用量合計の推移では、前年同月比が、6月94%、7月96%、8月95%と推移したが、9月も前月に続き、97%に減少した。なお、9月の電力会社からの請求金額は、使用量減少にかかわらず、前年同月比103%となり、増加率は下がったが負担増が続いている。

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

鋼材を取り巻く環境として、建築分野においては大型案件中心に堅調に推移しているが、慢性的な人手不足の影響もあり工期遅延や工事自体の見直しにより中小案件は依然として出件数は少なく、中小ファブは苦戦を余儀なくされている状況です。そのため流通も荷動き悪く、一部品種では市況は弱含みで推移し、流通各社の収益を押し下げる結果となっています。

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤雅友 氏

9月は、前月比108.11%、前年対比102.48%。前月比・前年対比共に100%超えはしたが、生産調整などもあり、共販数字に二極化が見られた。企画品やオンライン関係、ギフト関係で一部数字の伸びが見られたところもあったが、卸売りの方で低迷が見られるなど、動きとしては鈍いといった声の方が多く聞かれたような気がした。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

9月に入り少しは涼しくなるのかなと思いつつも、毎日厳しい暑さが続いて、青果物も生育が悪く競り場に出荷されている商材も少なく、全体的に果物や野菜も高値続きで大変厳しい状態であった。まだまだ生産量が少ないよう高値が続くそう。また、コロナやインフルが急増しているようで、身の回りでもよく聞くようになった。まだまだコロナやインフルに気を付けていかなければならない。マスクの着用についても競り参加者は着けるようにお願いしているが、色々意見が出ているのが実態である。

■協同組合ショッパーズかんざき 理事 坂田重利 氏

仕入単価の上昇で、売上は増加したが収益が悪い。お客様の買い控えが見られる。家庭で料理することが減少、特に揚げ物類が減少していて魚総菜が増えている。天候異変で入荷数が減少。

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

「燃料油激変緩和事業」が補助内容を拡充し年末まで延長となったもののこれまでの仕入価格上昇分の転嫁が9月上旬まで続いていた。県内週平均は今年のレギュラーガソリン最高値186.0円/Lを記録。また、高値で仕入れていた分の在庫があるため、価格下落は緩やかなものとなった。値下げが実感できるのは10月からとなりそう。

■佐賀県食肉事業協同組合 事務局長 吉田さおり 氏

8月30日に判明した「豚熱（csf）」もワクチンを打つことで落ち着いたように思えるが、豚肉の価格が若干高騰を始めてきていることに危惧している。年末に向けて食肉の価格の高騰が始まれば購入量の伸びる時期なだけに、組合員店舗の売り上げ等が心配される。

■伊万里駅商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

インバウンド再開で焼き物等を目的とした海外ツアーの旅行客が見込まれているが、窯元のある集落から市街地まで距離がありタクシーなどで移動したごく少数のツアー客が飲食店に来店。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

国土交通省は9月1日から10月31日までの2ヶ月の期間を「自動車点検整備推進強化月間」として定め、自動車ユーザーによる保守管理の徹底を強力に推進するため、全国的に展開している。当組合も、9月2日（土）には、県下一斉に「マイカー無料点検デー」を展開しユーザーに点検入庫を促進した。また、青年部を中心に「道の駅 大和そよ風館」において無料点検を呼びかけ、家族連れなどの愛車の点検を実施し、会場ではゲストを迎えて、地元ラジオ（FM佐賀）で点検の様を生放送し、広く点検整備の必要性を伝えた。

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

朝夕の冷え込みのため、毛布等の納品洗いが出ている。しかし、昼間は暖かいため、衣替えは少し遅れている状況だ。

■佐賀県美容生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

9月は台風や大雨などの災害もなく、客足は堅調に推移しました。材料代、光熱費の高騰に対応するため、客単価を上げる努力が必要です。設備入替、新規開店、新店舗開設などの相談があっており、積極的な借入れが増えてきた印象があります。

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

佐賀県の全国旅行支援「GO!!佐賀旅キャンペーン」は好調で即完売しましたが、組合では不調でした。しかし、本支援が継続することによって安心しました。

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

売り上げは前年並みで、10月に始まるインボイスに向けたプログラム検証などに追われた。人材不足や効率化によるDX化が県内企業でも進んでいるが、システムエンジニアが不足して厳しい状況が続いている。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和5年9月の公共事業は、件数では、前年同月比で20.7%の減、前月比で6.3%の増、請負額では、前年同月比14.0%の減、前月比1.6%の増となっている。令和5年8月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は19.7%の減、前月比で36.2%の増、工事費では、前年同月比は57.3%の増、前月比で4.2%の減となっている。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

- * 業況…手持ち工事は平均4ヶ月、工事稼働率が平均90%となっている。工事量、稼働率共に企業間の格差が大きくなっている。
- * 動向…図面の承認遅延が工程管理や受注に影響し、安定した工場稼働率を保てない状況となり生産低下を招いている。
- * 問題点…副資材、輸送費等の上昇分の価格転嫁交渉が進まず大きな課題となっている。

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

9月期の公共工事受注額は8月期より減少したが上半期公共工事受注額が前年度上半期の12%増しとなりやや早期発注となっている。下半期に向けて各組合員の受注体制を整えたい。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

- (1) 荷動きについて、例年9月は台風の影響により悪くなるが、今年は影響もなく相応の動きであった。
- (2) 軽油価格は、補助金の関係により前月より大幅に下がってきたが、前年より8円/L程度高い状況であった。様々な物が値上がりしており、業界においては運賃への価格転嫁が思うように進んでいない状況である。

佐賀県中央会の活動動向

■日本政策金融公庫佐賀支店様と事業承継マッチング支援勉強会を開催

10月2日(月)日本政策金融公庫佐賀支店より支店長の山田浩示様、融資第一課長の高倉洋介様にご来会いただき、職員向けの事業承継マッチング支援について勉強会を行いました。

日本政策金融公庫で取り組まれている事業承継支援は、後継者がいないことなどを理由に事業を譲り渡したいとお考えの方と、創業や事業拡大に向けて事業を譲り受けたいとお考えの方を、探しつなぐマッチングサービスです。専門担当者が譲り受け先を探し、2者の間に入りながら事業承継までの支援を無料で行います。サービスを利用されるお客様の中には、実名を公表し譲り受け先を探している事業者の方もいらっしゃるということで、これからは事業承継の持つマイナスのイメージを払拭し、事業者のこれからについてもっと気軽に話し、相談できるようになっていけるよう支援を続けていきたいと述べられていました。

佐賀県中央会でも事業承継支援のご相談を受け付けており、日本政策金融公庫や佐賀県事業承継・引継ぎ支援センターとも連携を取りながら支援を進めていきたいと考えています。

参考:日本政策金融公庫 事業承継マッチング支援
ホームページはこちらから➡



■佐賀県理容生活衛生同業組合・山口理事長 叙勲祝賀会出席

令和5年春の叙勲で旭日双光章を受章された佐賀県理容生活衛生同業組合山口利光理事長の受章記念祝賀会が、令和5年10月9日(月)、ホテルニューオータニ佐賀で開催され、本会から福岡桂会長が出席しました。

当日、会場の「鶴の間」には各方面から170名の方々がお祝いに駆けつけ、山口理事長の功績を讃え、ご受章をお祝いしました。

山口理事長は、佐賀県理容生活衛生同業組合の理事長など要職を歴任し、理容業界の健全な発展に尽力されました。受章の挨拶では、「大変名誉ある叙勲を賜り、心より感謝申し上げます。今後も、より一層の努力を重ね、理容業界の発展に貢献していきたい」と述べられました。



(組合員) もうすぐ1年の終わるねー。今年のうちに解決したかげん、今日も教えてもらってよかかな？



(中央会) 1年あつという間ですね。もちろんよかですよ。どがんことですか？

(組合員) ウチの組合では理事が8人おるとやけど、そのうちの1人から「体調の悪かけんが任期途中ばつてん辞任したか」て相談ば受けたとやけど、どがんすつぎよかかな？



(中央会) まずは、定款で理事の定数を何人に定めているかを確認してください。

(組合員) 定款では「6人以上8人以内」になつとるよ。



(中央会) 1人が辞任して理事が7人になつても定数の範囲内やけん、慌てて次の人ば探さんでも大丈夫ですよ。

(組合員) わかった。ありがとう。こがん時のために定数に幅があるとやね。



【ちなみにばつてん】

現在の理事数が6名で、1名が辞任することで定数（下限）を割る場合には、残任義務が生じ、新たな理事が決定するまで権利、義務を有し続けることになります。また、定数（下限）の3分の1を超える欠員が出たときは3カ月以内に補充しなければならないという補充義務が生じます。

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【唐津窯元ツーリズム】

日 程：2023年11月18日(土)、19日(日)

開催地：唐津市 各窯元

お問い合わせ：(一社) 唐津観光協会

T E L：0955-74-3355

唐津焼の窯元が一般公開し、さまざまな独自のおもてなしを行う年に一度のイベント。

唐津の町と窯元を訪ねて秋の散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【第19回 秋の有田陶磁器まつり】

日 程：2023年11月22日(水)～26日(日)

開催地：有田町内各所

主 催：一般社団法人有田観光協会

T E L：0955-43-2121

「秋の有田陶磁器まつり」は、有田焼はもちろん、歴史的な町並み・食・紅葉など有田町の魅力を感じていただけるお祭りです。お店の方との会話を通じて器選びをより楽しめるほか、美味しい有田の食も堪能できます。ゆっくりのんびり町歩きしながら、秋色に染まった有田をお楽しみください。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 総務部 までご一報ください!

編集後記

編集後記までお付き合いいただき、みなさんいつもありがとうございます。

ところで、中央会では24年度補正予算(経済対策)として始まった「ものづくり補助金」の地域事務局としての役割を担っています。開始当初は単年度の補助事業として実施されていたのですが、令和元年度補正からは通年で公募と変更されたため、事業者の皆さんが十分な準備をした上で、都合の良いタイミングでの申請・事業の実施が可能となり、令和6年度にかけても、切れ目なく公募を実施する予定です。

本誌7ページの「SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね ～ものづくり企業編～」では、ものづくり補助金を活用して事業化を推進する事業者の方々をご紹介します。新たな事業展開を検討されている組合並びに組合員の皆様にとって参考となり、多くの組合関係者の皆様にもものづくり補助金をご活用いただければ幸いです。

補助金への公募を含む詳細については、お気軽に中央会へご相談ください。(Y.M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.260

令和5年11月6日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

企業の人事担当者の皆様へ

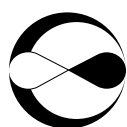
当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください



安心と信頼のネットワーク

公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、
商工中金の新サービスです。
詳細については、
<https://www.happydesignsurvey.com>
をご覧ください。

“幸せ”が、企業の成長を起動する
一緒に幸せな会社を創りましょう

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸せに
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自のサーベイ(調査)です。

監修：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 保井俊之教授



売上と幸せの
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEB で簡単！

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫！豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952 (23) 8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

これからは さか共済 と呼んでください

佐賀県火災共済協同組合は、地元のみなさまに育て上げていただき今日に至りました。相互扶助の組合精神の基、共済事業を通じて企業者と県民のみなさまに寄り添い、不慮の事故や災害、病気、ケガなどの災いに対する保障をお届けして明るい未来への土台づくりをサポートしていきます。

これまでもこれからも佐賀県をより一層盛り上げ、みなさまの身近な存在であり続けたいという熱い思いで、組合愛称「さが共済」とシンボルマーク、そしてキャッチフレーズを設定し、カタチにいたしました。

優しい温もりをもつ
カラーリング

芽吹いていく
自然を表現
したカラーリング

ハートのかたちになるシルエット
みなさまが笑顔になるための
架け橋として虹のように
アーチをえがいています

さが共済

今日も 明日も 安心

さが共済の各種共済制度

- 火災共済
- 生命傷害共済 ■医療総合保障共済 ■傷害総合保障共済 ■交通事故傷害共済
- 自動車事故費用共済 ■自動車総合共済 (MAP)
- 労働災害補償共済 ■所得補償共済 ■休業補償共済 ■休業対応応援共済 ■中小企業者総合賠償責任共済



今日も 明日も 安心

さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル6階
TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907



HP